

SSHハワイ研修① - 1日目～3日目 -

本校は、文部科学省指定のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）です。このSSH事業の一環として、毎年秋に「SSHハワイ研修」を実施しています。派遣生徒は、**10名**と限られているため、毎年選抜が行われています。今年度は、その選抜を突破した4年次生6名と、5年次生4名を派遣しました。日程は、9月27日(水)～10月3日(火)の**5泊7日**。引率者は、鮭川先生（英語担当）と大村先生（理科担当）でした。

今号と次号にわたって、大村先生の現地からのレポートの一部を紹介します。詳しくは本校ホームページの「[科学教育-SSHのいろいろな取組み](#)」をご覧ください。

1日目、ハワイ島のヒロ空港に到着すると、**ケアウカハ海岸**で溶岩地形の観察をしました。その後、**アカカ滝州立公園**に行きました。ハワイ島最大の滝**アカカ滝**（高さ135m）を有する公園です。水量も多いため見ごたえがありました。

2日目は、4000m以上の場所**マウナケア山頂**で、天文台の見学や植生環境の調査を行いました。徐々に高度を上げながら、周辺の植物や地形の観察を行いました。**マウナロア山頂付近**にある**マウナロア気象観測所**も訪問し、太陽フレアなどの観測する望遠鏡や研究施設を見学し、アメリカの研究者から様々な説明を受けました。みんな**英語で活発に質問**をし、多くの説明を受けました。夜は、**マウナケア山腹**で天体望遠鏡を2台用いて、**天体観測**をしました。日本では見られないような**満天の星空**で、みんな感動をしていました。

3日目は、**国立天文台ハワイ観測所ヒロ山麓施設**を見学し、嘉数先生にすばる望遠鏡の説明や宇宙のいろいろなトピックについてのお話を聞くことができました。嘉数先生の前で、5年次女子4名が各自のテーマで調べてきた課題研究内容を6分間ずつ**プレゼン**しました。「恒星の種類と分類」「CCDカメラについて」「ブラックホールについて」「太陽系について」の4テーマでした。1人1人が良く調べており、発表内容が大変面白かったです。午後は**ハワイ大学のヒロ校**で施設見学と授業聴講を行いました。**全て英語**でしたが、分かりやすく説明をしてくださり、生徒たちは**積極的に質問**し、盛り上がりました。

